

## 地域外交基本方針 重点的取組の推移

## 通商の促進

## 主な取組

## ○輸出商談会、県産品フェア



## ○ビジネス商談会



## ○クルーズ船受入



## 数値目標

指標名	H23 (2011)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	目標値	備考
県の海外市場開拓支援による県産農林水産物新規輸出成約件数	54 件	100 件	161 件	(H30-R2) 累計 363 件 (R3.1月末時点)	(H30-R3) 累計 360 件	事業者への助成等を継続実施
輸出商談会・見本市等参加事業者数	68 事業所 (H25 時点)	146 事業所	337 事業所	(H30-R2) 累計 733 事業所 (R3.1月末時点)	(H30-R3) 累計 550 事業所	オンラインを活用しながら商談会等へ参加
県内本社企業の新規海外展開事業所数	27 事業所	26 事業所	7 事業所	R3.12 公表予定	(H30-R3) 累計 200 事業所	現地人件費の上昇や新型コロナの影響
海外展開支援事業利用件数	193 件 (H25 時点)	192 件	(2018-2019) 累計 360 件	59 件	(H30-R3) 累計 880 件	新型コロナの影響
県内港湾のクルーズ船による寄港人数	22,547 人 (H28 時点)	50,052 人	52,805 人	1,061 人	(R2) 217,000 人	R2 は邦船のみ。外国船の寄港見通し立たず。

## 現状と課題

## &lt;現状&gt;

- ・物流は一時落ち込んだものの、農林水産物の輸出は増加傾向。
- ・海外展開企業のうち、事業の縮小や移転を考えている企業は1割程度に留まっている。企業の物理的な海外展開が困難な中、ウェブを活用した情報提供や商談会出展支援などを実施。
- ・新型コロナウイルスの感染拡大により、外国クルーズ船の寄港は見通しが立たず。

## &lt;課題&gt;

- ・海外市場や消費行動の変容に応じた商流構築・販路拡大。
- ・企業の海外事業のデジタル化への支援強化や、県内企業や関係機関とのネットワーク維持・強化。
- ・外国クルーズ船に対応した港湾ガイドラインの公表と、それに基づくクルーズ船の受入態勢の整備。